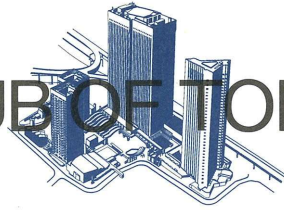




# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2000 : ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

### 「ロータリー2000：活動は一 堅実、信望、持続」

1999～2000年度・国際ロータリーテーマ/カルロ・ラビッツ会長

### 「皆のロータリー—新しい発想と実践」

1999～2000年度・東京新南ロータリークラブテーマ/渡部 元会長

**本日の例会** 9月17日 第624回例会  
ブッフエスタイル例会のため卓話はございません

### 先週報告 9月10日 第623回例会

#### ◎ 会長報告

アイメイト協会の塩谷理事長から「新南3号誕生」のレターを頂きました。

#### ◎ 幹事報告

- ① 10月8日(金) 例会前午前11:00からの第3回クラブ協議会ぜひ出席してください。
- ② クラブ活動計画書ができましたので読んでください。各種集まりには持ってきてください。
- ③ 9月24日は夜間例会です。

#### ◎ 出席委員会報告(相澤委員長)

8月の平均出席率は89.95%でした。

#### ◎ 親睦活動委員会報告(吉岡委員長)

- ① 10月15日に歌舞伎観劇会を計画しました。
- ② 秋の親睦旅行会、「紅葉の美しい山形、酒田を訪ねる旅」を11月6日(土)と7日(日)に計画しました。

#### ◎ 職業奉仕委員会報告(関委員長)

職業奉仕に関するアンケートにご協力お願いします。回答は9月24日までに提出下さい。

#### ◎ 青少年交換委員会報告(後藤(信)委員長)

残念ながらトルコからの交換留学生は地震の影響で来れなくなりました。

#### ◎ ロータリー研究会(大山世話役)

本日例会後「第8回ロータリー研究会」を開催しますので、皆様奮ってご出席下さい。

#### ◎ 出席報告 ● 会員70名/出席46名・欠席24名

● ビジター3名

### ◎ 卓話 イニシエーションスピーチ

#### 「わがダボハゼ人生」

当クラブ会員

(株)ジヤス・アソシエイツ代表取締役 鈴木 康一 君



小濫先生他何人かの推薦を頂き、この5月14日にお仲間に入れて頂きました。1937年生まれ、62歳。当初この年齢にとっても拘ってしまいました。確かにクラブには私より年輩の方は沢山いらっしゃる。でもそれらの方々はもっと若いうちに入会し、ロータリーの精神に揉まれ、研鑽を積み、今の年齢にいる。つまり、皆んなに付いていけるかという事だったのです。

でも入会してみてもそんな心配は単なる危惧に終わってしまいました。皆んな暖かく声をかけてくれる、名刺の交換もどんどん先手を打たれる、つくづく押しの集まりだなあと探る感じ入りました。

イニシエーションスピーチのタイトルを「わがダボハゼ人生」としましたが、副題にますます高まる好奇心とつけたい位でした。つまり私は若い頃から、ダボハゼの如く何にも興味を示し、同時にすぐパクツと食いつくという性癖を持ち、そこから生じる悲喜交々とした人生を話そうと思ったのです。

さて、自分が生まれた1937年はどういう年だったのか。政治、経済の分野のことは別にすると、私なりに大きな発見がありました。それはご存知のミニのスパイカメラ「ミノックス」が開発された年だったのです。そうかそうだったのかと調べれば調べるほど、「ミノックス」という小さな世界に凝縮された職人の技、温もりに虜になってしまいました。それがダボハゼ人生の第一歩でした。映画「ローマの休日」に出てきた記者が使うライター式カメラ、探したねえ、世界中に問い合わせた。さらにエリザベス二世の戴冠式の記念に発売された「コロネット」。全5色あるんだけど、全部揃ったのが20年後。自分が狙いつけたものを捜し出して、自分の手元に置いておくこの楽しみ。このことが毎日の生活に、どれほどユトリ感を与えたことか。ミニカメラだけじゃない。時計、デミタスカップ、和の世界ではぐい呑み。時計の世界もはまりにはまった。とくに、ローレックス。1926年、泳いでドーバー海峡を渡ったときに腕につけていたオイスター1号機、巡りつくまでには、まさに汗と涙の物語、一時は150個ぐらい集めた。デミタスカップも、わざわざドイツのマイセンの工場を訪れ、職人さんとのいろんな会話は今もはっきり思い出す。私の「It's a small world」。だからロータリーに入会してあの歌を歌うときは、わが若き血が燃え上がるのです。暖かい皆さんのWelcomeの笑顔に加えて、このsmall worldの歌がロータリーを日増しに好きにしているもう一つの理由です。

私の仕事は、商業開発で。SCとか百貨店などのコンセプトづくり、マーケティング・デザインなどが主な業務です。従って日連夜、本当にいろんな分野の方々と会います。長々と議論したり、ときには食べたり、飲んだり、楽しく仕事をするよう心掛けています。お金のことは別として、時間の使い方は全く公私混同の勧めを地で使っています。



9月10日/13件 34,000円

99～2000年度累計 351,300円

多額の御寄付を有難うございました。

川口史郎(東京南RC)/10月29日の合同例会でお世話になります。鈴木康一/今日は待ちに待ったイニシエーション・スピーチ(ドキドキの裏返し!!)小杉真史/活動計画書がお手元に届いたと思います。活動に精を出して頂きたいと思えます。大日方真/私のグループ展、沢山の方から励ましを頂きました。ありがとうございます。酒井一史/しばらくニコニコしていませんでした。柴藤清三郎/京都も秋の気配です。山川政樹/火曜会でお話を聞いて頂いてありがとうございます。開発英基/ミックスタブルスで杉山が優勝しましたね。佐々木忠行/宮本さん先日はお世話になりました。石井謙次/残暑が厳しいですね。宮本正祥/清原さんにせびられて(か、おどかされて)。村山公士/お誕生日祝ありがとうございます。清原元輔/本日ニコニコを担当させて頂きました。多数のご協力ありがとうございます

猛暑もさすがに和らいできた9月7日18時より本年度第3回火曜会が、全日空ホテル37階アストラルにおいて、今回は山川・関両会員(1995～1996年度会長・幹事)をパネラーにお迎えし、”歴代会長・幹事を囲んで「ZATSUDAN」と題し開催されました。

初めに山川元会長から、ロータリーに入会する時先輩に言われた「ロータリーでは、頼まれたら断ってはならない」という言葉の重圧の話、会長を引き受けるまでの当時の我がクラブでの人選の仕方から、現在の指名委員会の話、会長になった1年間は何が一番力点を置いたか等のお話がありました。今後も自分の仕事を十分にこなし、その上でのロータリー、をモットーに生きたい。そして今から入られる新会員に対し、我々先人は「頼まれたら断ってはならない」の言葉ではなく、なぜ貴方に依頼するのかの理由を話すようにしようとの提案がありました。そうすればお願いしている人の心情を理解し頼まれた人は必ず引き受けてくれる筈ですとのお話でした。

引き続き、関元幹事からは山川会長のもとで幹事をした際、まず思い出すのは「仕事を優先させよう」ということ、仕事第一に考え、ゆとりを持ってロータリー活動に参加するという考えは、山川会長とぴったり一致したとのこと。これまで幹事をはじめいろいろ経験して思うのは、十人十色どころか十人二十色以上あるなど感じたこと、一人の人間でもTPOや気分で色が何色にも変り、タイミングや接し方の難しさを感じたとのこと。最後に、山川元会長が何時か電車の中で若者が「お金持ちの小父さんが集まって食事をするのがロータリーよ」という会話を聞かされたというお話、十人二十色でも、外から見ればロータリーのイメージは変わらないという感じがするとの話で締めくくられました。

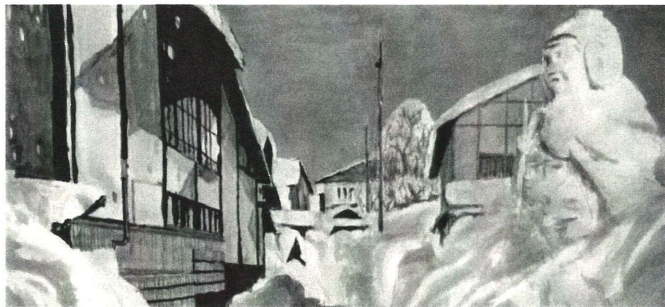
名コンビの山川会長・関幹事の温かいお人柄が滲み出ていた素晴らしい火曜会でした。(荒木 記)



出席者 20名(敬称略・順不同) 鈴木(康)、小杉(眞)、土屋大山、横山、圓谷、西澤、渡部、佐々木、川鍋、青野、高須、新保、関、武下、河原、山川、吉田(用)、吉岡、荒木

### 会員の作品

9/8～9/13開催の「J I S A絵画展」出品の大日方会員の作品です。



### 東京新南ロータリークラブ

会長：渡部一元 副会長：西澤正雄 幹事：小杉眞史  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階  
TEL:03-3505-5976 FAX:03-3505-6004

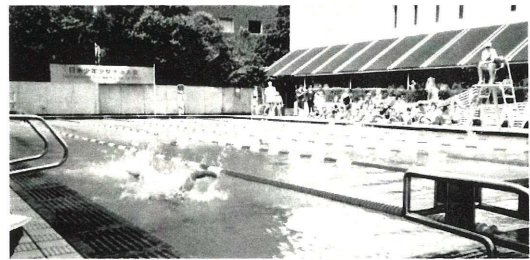
例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL:03-3505-1111

出席者 20名

90～91年度より国際奉仕委員会・社会奉仕委員会共同で継続支援してきました「日米少年少女水泳大会」(麻布消防署・東京アメリカンクラブ主催)は、9月12日(日)好天に恵まれた港区麻布台の東京アメリカンクラブで催されました。

主催の東京消防庁麻布消防署では、管内に大使館・領事館等が多数あり、常時6,000人の外国人が居住している国際色豊かな地域であることから、日頃より外国の人々を対象にした防火防災思想の普及啓蒙や防災指導を積極的に推進しています。この活動の一環として外国の少年少女への防火防災思想の普及と地域の小中学生の国際交流の機会となる「日米少年少女水泳大会」を実施し続けています。日米あわせて110名の少年少女が参加し、午前10時開会式に続いて、麻布消防署員による応急救護訓練が実演され、引き続いての水泳大会では小中学生別の競技で熱戦がくりひろげられました。(荒木社会奉仕委員長)



### 環境保全委員会からの報告

環境保全委員会では、環境保全の大切さを理解してもらう為に、我々がお世話になっている港区内の若い世代を対象に従来より活動を続けています。本年もこれら活動の一環として、港区立東町小学校、南山小学校、筈小学校の三校に「読売写真ニュース」を上期分6ヶ月間寄贈することとしました。早速3小学校の校長先生から当ロータリークラブ宛に礼状が届きましたのでその概略をご紹介します。「第2学期が始まり、子供たちの元気な姿に再び活気に満ちた学校生活が始まりうれしく思っています。この度、読売写真ニュースを引き続き本校に無料でご提供いただけるご尽力に深く感謝申し上げます。」(筈小学校 福田重雄校長)「前略 読売写真ニュースを本校に毎回寄贈いただきありがとうございます。教材資料として大変役に立っております。今後共よろしく申し上げます。」(南山小学校)「さてこのたびは「読売写真ニュース」をご寄贈いただき誠にありがとうございます。国内外のトピックスニュースが載っており、子供達は楽しんで見、学ばせていただいています。」(東町小学校 川嶋武史校長)この活動も下期は予算の関係で実施が危ぶまれています。何とか継続できると良いですね。(開発環境保全委員長)

次週予告

9月24日 第625回例会  
18:00～20:00

卓話予定

夜間例会/レディス・デー

「美しさの表現学」

カラーアナリスト 山口眞美子 氏

### <会報委員>

相澤 成憲、福島 賢哉、後藤 信夫、  
後藤 完夫、加藤 昌明、清原 元輔、  
村山 公士、田中 武、圓谷 正和、  
保森 登、吉岡 琢磨、吉田 武